

事業所名		放課後等デイサービス未起		支援のプログラム		作成日		2024年12月31日	
事業所の理念		子供たちの持っている力の中でも苦手な事には無く、得意な事（強み）にフォーカスして出来る事を積み重ねながら自身に繋げて、様々な事に対する可能性を広げて行ける様に支援を行っていきます。							
支援の方針		約1000㎡ある敷地を活用した土遊びや体を使った活動（鬼ごっこやかくれんぼ等の昔からある遊び）を行いながら季節に合わせて畑の作業を取り入れて収穫までの流れを体験してもらい、収穫して野菜や果物を用いての調理やおやつ作りや保存食の作成を軸に自立に向けての力を養っていきます。							
営業時間		平日 11：00～18：00 土曜・長期学校休業日10：00～17：00		送迎の有無と範囲		有り		曙町～5キロ圏内	
支援の内容									
対象児童様への支援	健康・生活	食育指導士の管理の基、食材や調味料の理解や、出汁の取り方に始まり、調理器具の理解・調理の工程の理解を深めて行ける様に支援致します。衛生管理には、多数配置している看護師を軸に感染予防の基礎となる手洗い・うがい・マスクの着用に着いての技術を伝えます。スケジュールリングでは毎日の活動を一定に保っていく事で、活動事に時間の見通しを持ちながら活動を行っていきます。							
	運動・感覚	1000㎡ある敷地の中で、体を使った遊びで体幹に働きかけながら、土遊びや水遊びを用いて感覚統合療法を遊びの中で行います。畑での活動の中でも体幹や感覚に働きかけながら、対象児童さんに合った遊びを中心に支援を行っていきます。							
	認知・行動	個々の児童さんの思考・判断・表現力の理解した上でその児童さんに合わせた遊びの中で入ってきた情報に適切に処理が行ける様に支援を行っていきます。							
	言語コミュニケーション	言葉によるコミュニケーションの手段にフォーカスするのではなく、相手の表情や所作により気持ちを汲み取って今、相手がどんな気持ちなのかを考えながらコミュニケーションが取っていけるように小集団の遊び中で支援を行っていきます。							
	人間関係社会性	集団の中で安定して活動を行っていく為に、事業所内でのルールやマナーを理解していく為に活動を行う前に繰り返しルールやマナーについて確認する時間を設けて活動に参加をしていく様に支援させていただきます。							
家族支援		家庭や家庭外（主として学校）における児童さんの様子について伺い必要に応じて傾聴・助言を行います。		移行支援		学校及び他の事業所との情報の共有を図り、児童さんにご両親の望む将来像に向けての意識の統一を図ります。			
地域支援・地域連携		他の事業所をはじめ学校様及び地域の習い事等との支援者と連携を図り、対象児童さんの関り方を伝える。		職員の育成		外部からの講師を招いての研修会の開催や他の事業所の開催している研修の参加及び研修内容の情報の共有			
主な行事		季節ごとのイベント（初詣・節分・ハロウィン・クリスマス等）やプール・川遊び・海水浴・釣り・雪遊び等							